



千歳セントラルロータークラブ Rotary International District 2510

発行 千歳セントラルロータークラブ 会長 彦坂忠人 / 副会長 菊池 孝 / 幹事 佐々木俊英 / 会報委員会 委員長 笹谷俊尚
〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 4 ホテルグランテラス千歳内 TEL・FAX.0123-26-5788 membership-office@ccrc.jp
http://www.ccrc.jp http://www.facebook.com/chitosecentral

WELCOME 副会長 菊池 孝

大澤 雅松 様 千歳民報社 代表

会長あいさつ 会長 彦坂 忠人

今日は、今年度第 7 回目の例会です。また、早朝、8 時から復興の森農園での除草作業が行われ、多数の会員が参加されました。有難うございました。



今回の作業は、清水さんのご好意で大根を植付けして頂き、その除草作業ですが、今後の作業としては、9 月上旬に南瓜の収穫、9 月 25 日(例会日)には馬鈴薯の収穫作業が予

定されております。

先日の例会で、松坂社会奉仕委員長から報告がありました様に、収穫された農産物は、東日本大震災被災地で利用して頂くことで、現在、種々検討されているところでありますので、皆様のご協力をお願いしたいと思います。

さて、本日は、今年 1 月に入会された広報委員会、笹谷委員長の担当例会で、「地域と新聞」をタイトルとした講話例会です。講師の千歳民報社、大澤代表には、改めて御礼を申し上げます。また、笹谷委員長には、サブタイトルとして、「親子の絆」と題して、先日の早稲田大学グリークラブ千歳コンサートにおける、「父と子の、絶妙なコンビネーション」の裏舞台事情をご披露頂くこともお願いしております。大澤代表、宜しくお願い致します。

初めて担当される、笹谷委員長にもエールを送り、意義ある例会となります様、ご協力をお願いし、冒頭の挨拶と致します。

幹事報告 幹事 佐々木 俊英

- 会長からのご挨拶にもありましたが、早稲田大学グリークラブ千歳公演実行委員会より礼状が届いています。

例会出席状況 (2012 年 8 月 28 日)

会員数	35 名
休会	0 名
会員出席者数	21 名
欠席者数 (内:無断欠席)	14 (5) 名
出席率 (前回例会)	60.00 (74.28) %
ゲスト・ビジター出席者数	1 名
出席者数総計	22 名

- 9 月 18 日第 3 週例会変更のお知らせ
親睦夜間例会を移動親睦例会「親睦バーベキュー会」に変更
○ 会場：田口トレーニングファーム (勇払郡安平町早来富丘 72)
○ 日程：12:00 ホテルグランテラス千歳 バス出発
12:30 開会点鐘
13:00 親睦バーベキュー
- 由仁ロータークラブ創立 20 周年記念式典には当クラブから 14 名が出席します。加藤会員よりバスをご提供頂き、9 月 9 日(日)14:30 にエアポートホテルアネックスを出発します。バスを利用される方は、時間までにお集まり下さい。

各委員会報告・連絡

社会奉仕委員会 委員長 松坂 敏之

今朝の農園作業にたくさんの方に参加して頂き感謝しております。18 名の方にご参加頂きました。井上、今井、梅原、柏田、加藤、菊池、齊藤、坂井、佐々木俊英、清水、田口、武田、土居、羽芝、羽生、彦坂、松坂、古木会員です。



今後の作業は 9 月 11、25 日を予定しています。

11 日は南瓜の収穫、25 日はジャガイモの収穫をして収穫祭を行います。収穫祭はいずみ学園通所者を招待して豚汁、おにぎりをたべて頂くと思います。朝の作業が今

後もありますので、よろしくお願いします。



親睦活動委員会 委員長 古木 克紀

9 月第 3 週例会(18 日)は親睦活動委員会担当の夜間例会でしたが、親睦レクリエーションとして昼間の移動例会に変更とさせていただきます。



場所は、田口会員の事業所「田口トレーニングファーム」です。バーベキューで飲んで食べて親睦レクとさせていただきます。次回 9 月 4 日の例会時に詳細、出欠記入用紙を

回覧します。日程は次のようになります。

- 12:00 ホテルグランテラス千歳集合 バス出発
- 12:30 移動親睦例会 開会
- 13:00 頃 親睦レクリエーション(バーベキュー会)

退院報告 入口 博美 会員

皆さん、こんにちは。
7 月上旬から目の調子が悪くて病院に行ったところ、網膜剥離と診断され、大至急手術をしないとされました。7 月 15 日に入院して手術をし、31 日に退院しました。つまりいたりするとすぐに剥がれてしまうという事で、先生か



らは、しばらくの間安静にしていなさいと言われ、いろいろなスケジュールをキャンセルさせて頂きました。8 月 18 日に病院に行くまで、先生に言われたとおりにおとなしくしていました。

おかげさまで順調に回復しております。視力は元に戻らないのではないかと聞いていましたが、経験者に聞くと、1 年間位かかるのではとのことでした。右目と左目のバランスが悪くて、遠近感がうまくいかず、車もまだ運転出来ません。皆さんには、ご迷惑をお掛けしました。

例会も 5 回ほど欠席させて頂きました。その間、クラブのホームページを見させて頂きました。ロータリーの情報を得るには我がクラブのホームページは最高だと思います。作成されている担当の方は本当に有難うございます。皆さんもロータリーから心は離れないぞ、という気持ちでホームページを見て頂ければと思います。どうも有難うございました。

ニコニコ BOX

出席、ニコニコ箱委員会 委員長 今井 章夫

本日のゲスト 大澤雅松様よりニコニコを頂きました。ありがとうございました(^^) /

- 入口 博美 会員**：おかげさまで無事退院しました。
- 井上 英幸 会員**：入口会員、退院おめでとうございませす。(^^)v
- 彦坂 忠人 会員**：入口会員おめでとうございませす！
- 松坂 敏之 会員**：今朝の農園作業に大勢参加して頂き、ありがとうございました。
- 佐々木俊英 会員**：次回例会を欠席させていただきます。

本日のニコニコ BOX 合計額	28,000 円
今年度 累計額	179,000 円

本日のプログラム

**通常例会 卓話「地域と新聞」
講師:大澤雅松 様 (千歳民報社 代表)**

担当/会報委員会 委員長 笹谷 俊尚

本日は会報委員会担当例会にお集まり頂き有難うございます。先ほど会長よりご紹介がありましたが、本日は千歳民報社 代表 大澤雅松様をお招きし「地域と新聞」というテーマで卓話をお願いしています。大澤さんの略歴を簡単ではございますが、ご紹介させていただきます。
大澤さんは、苫小牧市のご出身で、学歴は 1973 年に苫



小牧東高等学校、1977 年に中央大学文学部哲学科を卒業されています。そして、1977 年(株)苫小牧民報社に入社され、その後、編集局政治経済部長、取締役編集局長などを歴任され現在は取締役業務執行役員千歳本社代表でいらっしゃいます。

外部の役職を様々に努められています。苫小牧駒澤大学非常勤講師、苫小牧市長生大学講師、千歳航空協会理事、千歳高校定時制振興会幹事、千歳観光連盟理事を現在も努められています。

先般、ご挨拶に伺った際に、何か思い出に残る取材はありましたかと尋ねたところ、「苫東開発基本計画、段階計画の見直し」についての取材を挙げられました。これは、ヨーロッパ、イギリス、フランス、アメリカを訪問してほぼ世界一周をするような取材であったと話されていました。

本日会報委員会として何かそれに近いテーマをお願いしたところ、「地域と新聞」というテーマを選んで頂きました。

では、大澤さん、よろしくお願い致します。

講師 大澤 雅松 様

只今、ご紹介に預かりました千歳民報社の大澤です。宜しくお願いします。

日頃、千歳民報社をご購読、ご愛読頂きまして誠に有難うございます。おかげさまで、千歳民報は昭和 38 年 7 月創刊ですが、来年 7 月で満 50 周年を迎えます。来年は、多くの人が集まれる場所で 50 周年記念イベントを開きたいと思っています。また、毎年行っているイベントについても創刊 50 周年記念ということでいつも以上に盛り上げていきたいと思ひます。その折には、皆さんにお願いすることがあるかと思ひますので、よろしくお願いしたいと思ひます。

さて先程、会長、委員長のご紹介にもありましたように、8 月 11 日に早稲田大学グリークラブ千歳コンサートを開かせて頂きました。

早稲田大学グリークラブは 105 年前に出来た組織です。早稲田大学校歌に「都の西北」というのがありますが、この校歌が制定された時に誰に歌わせるかということで始まった



のがグリークラブだそうです。

私の息子は、グリークラブ 105 代部長ですが、部長は学年毎にいます。2 年生の秋に部長になりまして、ロータリーで言うと会長ノミニーです。3 年生で会長エレクト、4 年生で会長というようなことかなと思っています。

同クラブの部長で北海道出身は今までいなかったそうです。昨年度、苫小牧、札幌の早稲田大学 OB 会の会長さんが私の知っている方で、たまたま息子を連れて行ってご挨拶したところ、北海道で何かするつもりではと構えられて、それなら私も何か出来るのではと思うようになりました。

今年 1 月札幌、苫小牧でまず出来ることになり、そうなるかと千歳でも出来ないかと言われ、文化センターに主催事業に出来ないかと話をしました。主催は難しいが実行委員会を作って共催に出来ないかと言われ、(株)浅利商店専務の浅利さんに実行委員長になって頂きました。

その頃ちょうど両ロータークラブ共催の 3.11 イベントが近づいて来ていました。これに習ってロータリー、ライオンズ、ソロプチミストの皆さんにお力をお借りしてやってみようということになりまして、お願いしてご快諾を頂きました。

予算を組んでいく上で、会場費は共催の文化センターが負担してくれるのですが、それ以外に 80 万円はかかるのではということで、この額が収入となるような予算を組ませて頂きました。

広告としてプログラムに 20 万円分の広告を頂きました。チケットは一枚 1000 円ですので 600 枚販売出来ればとお願いしたところ、結果的に 1000 万枚以上販売出来ました。予算を大幅に上回る収入になりました。実際に会場に来て頂いたのは 700 名ぐらいです。おかげさまで学生たちの旅費の片道分ぐらいは千歳で賄ってやれたかなと思っております。皆様方には重ね重ね深く感謝申し上げます。特に松坂さん、入口さん他観光連盟役員を兼ねていらっしゃる方には、多くのチケット購入や広告を出して頂きました。千歳セントラルロータークラブさんには足を向けて寝られません。「親子の絆」というよりは千歳セントラルロータークラブに大変お世話になったということで、グリークラブの



報告とお礼をさせていただきます。

本題に入りますが、皆様のお手元の資料にもとづいて「地域の資料」についてお話させていただきます。

芥川賞作家で綿谷りささんという方がいらっしゃいます。1985 年生まれのため 20 代の方です。たまたまですが、彼女も早稲田大学教育学部国語国文学科で私の息子と同じです。

彼女は 20 代で芥川賞を取って非常に注目されましたが、それは若いというだけでなく、小説の書き方にもあります。これまでは書齋に籠って万年筆やボールペンで原稿に書くというのが小説の書き方でしたが、執筆活動をするということをパソコンの前に座るといった表現をされました。そういった時代の変化を象徴するように 21 世紀になって新聞が終わったとネットニュースが世の中を席卷する時代になると言われたこともありませんでした。

新聞の発行部数は 2001 年、5368 万部だったのが 2011 年に 4834 万部と 10 年間で約 500 万部も発行部数が減っています。北海道全体でも部数の減少がありますが、それ以前に新聞を購読する読者（人口）の減少があります。千歳市内は人口が増加していますが、購読部数は減っています。

千歳民報は千歳市内では 8,500 部購読されています。これは増加も減少も無く、維持している状況です。新しい読者を毎月 10~20 件増やしているのですが、それと同じくらい止めています。止める理由の殆どは、引越し、入院、お亡くなりになった等です。恵庭では 3,000 部にしか過ぎません。

昨年 3 月 11 日の東日本大震災を機に、新聞に対する見方が変わってきていて部数も若干増えています。世界的にも有名になった被災地の石巻日々新聞は、手書きで作って壁新聞として避難所に張り出しました。これが全国的に報道され、世界各国でも注目されました。新聞が新たな地域密着情報源として見直されています。

新聞が出来た歴史を振り返ってみたいと思います。文字が出来る前は言葉だけでした。紀元前 3500 年頃に文字が出来ました。石や紙に刻みつけられていた文字ですが、紙が発明されます。印刷技術は 15 世紀ドイツで始まりました。日本では新聞は明治から、ラジオは 20 世紀、テレビは戦後に入ってからです。

紙と電波に加えて電子媒体、パソコンが普及し、現在は携帯、スマートフォンで持ち歩けるようになりました。高度情報化社会が到来した中で大事なことは何かというと、いろいろな情報の中から読み取る技術＝リテラシーです。識字率とも言いますが、ローターの 3 月は識字率向上月間です。NIE（教育に新聞を）ということで、新聞を読む生徒は読解力が高いことがわかってきています。読むためのツールとしての新聞ですが、全国紙に比べ千歳

民報は地域に特化した内容です。テレビ、ラジオ、ネットにも載っていないニュースを取り上げています。是非これからも読みやすい新聞として親しんで頂き、読解力をつけて地域の発展にも繋げて頂きたいと思います。

情報提供も受け付けていますので、気軽に声をかけて頂きたいと思います。今後共、千歳民報を宜しくお願いします。

記念品贈呈

彦坂会長より大澤雅松様に記念品が贈られました。



次回例会案内

次回例会は、理事会が担当、9 月 4 日通常夜間例会「クラブ協議会」です。年度計画未発表の担当委員会（友好クラブ委員会、職業奉仕委員会）委員長より発表をして頂きます。

NEWS & TOPICS

会員増強はクラブ会長の熱意が決め手！

RI 第 2510 地区 会員増強委員会
委員長 長熊澤隆（小樽 RC:PG）

会員増強と拡大はローターの活力源であるといわれています。現状のように、クラブ数の変化がなく、クラブ会員数の減少が続くと、奉仕活動を減らさない限り奉仕にあたる人数が減ってしまいます。その上、新しい会員が入らなければクラブ会員の平均年齢が上がります。クラブの活力が下がり、クラブの魅力が失われてきます。魅力あるクラブには、おのずから人が集まります。集まるのではなく、集まることができます。そのためにも魅力あるクラブ作りが求められています。

そこで、各クラブはローターの綱領（目的）に基づいた奉仕活動を四つのテストによる行動規範で行うことが重要になってきます。しかし、この事が一般会員にどこまで徹底されているでしょうか。また、入会間もない新会員にどこまで研修が行われているでしょうか。昨年度実施した I M

には、その不足を補うために研修の目的がありました。そして、3 年未満の退会者が退会者の 7 割を占めるということから、地区大会の会員育成セミナー（主に会長、幹事対象とする）の並行プログラムとして、新会員（1 年未満）の研修セミナーを行う必要性を、公式訪問をしながら強く感じておりました。今年度、サンディエゴで開催された国際協議会で、モンティ J. オーデナート R I 会員増強・維持委員長は、『ローター会員増強という最優先課題』と題した講演の中で、「ローターについて語り伝えることを怠っては、真のロータリアンであるとはいけません。」と述べて、先輩ロータリアンの役目を訴えております。

その上で欠かせないのは、本業をさておいても出席したくなる例会作りです。そこでの有意義な卓話・奉仕活動から生まれた友情、そして仲間意識・異業種の方々との様々な情報交換、そこで生まれる信頼できる会員との週一度の楽しいひと時を持てる喜びは、各会員のすばらしいクラブライフを作り上げてきております。例会出席が会員義務の 90% であるという先輩ロータリアンもおられます。

今一度、R I の戦略計画（クラブ強化、人道的奉仕活動、公共イメージアップ）を見直してみてもどうでしょうか。前述の内部的なものの外に外部的状况を作り上げるために必要であると思えます。クラブの活性化が、会員増強の力となり会員増強がまたクラブの活性化へと循環することになります。

この厳しい社会状況の中で増強を行っているクラブがありますが、そのクラブはいずれもクラブ会長がリーダーシップを発揮され、増強に取り組んでいるところです。色々な方策より**会長の熱意**が、決め手であると感じております。皆様の活躍を楽しみにしております。__

記念の野外映画鑑賞会

厚木県央ロータークラブ（石井卓会長: 会員 41 人）がクラブ創立以来行っている野外映画鑑賞会。

この映画会は小学校の校庭、雨天の時は体育館内にゴザを敷きうちわを手にもち、という古きよき日本を彷彿とする風情で行われてきた。

上映作品も地元厚木出身の作家和田傳の作品『翳雲』や『三太物語』など昭和の映画を昭和のスタイルで、がお決まりだった。

今年創立 15 周年を迎えた同クラブ、会場は荻野小学校校庭に移しスタイルは同じだが上映されるのは最近話題になった『はやぶさ』。2011 年 10 月に公開された日本映画。堤幸彦監督、竹内結子主演。日本の小惑星探査機「はやぶさ」のプロジェクトとそれに参加した人々が描かれている。キャッチコピーは「あきらめない勇気を与えてくれたのは、君。」7 年間、60 億キロの彷徨から帰還したはやぶさの奇跡物語。

SCHEDULE

9 月	9 月は、 新世代のための月間 です。 復興の森農園「収穫祭」、秋の交通安全「セーフティコール」	
	4 日	通常 夜間 例会「 クラブ協議会 」[担当/理事会]
	9 日	由仁 RC 創立 20 周年記念式典 集合:午後 2 時 20 分 エアポートホテルアネックス 送迎バス出発:午後 2 時 30 分
	11 日	通常例会「卓話 インターアクトについて 講師:地区インターアクト委員長 山口史朗様」[担当/ローターアクト、新世代奉仕委員会(坂井委員長)]
	18 日	移動親睦例会 ♡「親睦バーベキュー会 in 田口トレーニングファーム」[担当/親睦活動委員会(古木委員長)] 正午 12 時 ホテルグランテラス千歳 送迎バス出発
9 月	25 日	移動例会「復興の森農園/収穫祭」[担当/社会奉仕委員会(松坂委員長、清水農園担当)] 午前 8 時 現地集合 収穫祭「昼食会」[担当/親睦活動委員会(古木委員長)] 正午 12 時 現地集合
	10 月は、 職業奉仕月間・米山月間 です。 ガバナー公式訪問、地区大会、次年度理事選出準備	
10 月	2 日	通常 夜間 例会「 クラブ協議会 」[担当/理事会]
	9 日	移動例会「復興の森農園」[担当/社会奉仕委員会(松坂委員長、清水農園担当)]
	13-14 日	地区大会（新ひだか町公民会館）
	16 日	親睦 夜間 例会 ♡「未定」[担当/親睦活動委員会(古木委員長)] 親睦レクリエーション（予定）
	23 日	通常例会「未定」[担当/職業奉仕委員会(加藤委員長)]
	30 日	10:00 会長、幹事、会長エレクト懇談会[担当/幹事] 11:00 クラブ協議会[担当/幹事] 通常例会「ガバナー公式訪問」[担当/幹事]
11 月	11 月は、 ローター財団月間 です。創立記念例会（支笏湖例会）	
	6 日	通常 夜間 例会「 クラブ協議会 」[担当/理事会]
	13 日	通常例会「未定」[担当/ローター財団、米山記念奨学委員会(土居委員長)]
	20 日	移動親睦 夜間 例会 ♡「創立記念 in 支笏湖」[担当/親睦活動委員会(古木委員長)]
	27 日	通常例会「未定」[担当/国際奉仕委員会(田口委員長)]
12 月	12 月は、 家族月間 です。年次総会、クリスマス家族会、上半期総括	
	4 日	通常 夜間 例会「 クラブ協議会 /年次総会(36 分例会)」[担当/理事会]
	11 日	通常例会「未定」[担当/出席、ニコニコ箱委員会(今井委員長)]
	18 日	親睦 夜間 例会 ♡「クリスマス家族会」[担当/親睦活動委員会(古木委員長)]
	25 日	休会（年末）